

新規・継続等	新規	分野	農地等を保全する 地すべり対策		事業 番号	1	事業名	地すべり対策			
市町村名	中野市		ふりがな 箇所名	とよた 豊田			事業年度 (完了年度は見込み)	H23 年度～		H27 年度	
事業 概要	計画概要 (延長・幅員・面積・工種など)	受益面積 A = 122 h a 排水路工 L = 1,242m 土止工 L = 320m 横孔ボーリング工 L = 1,920m ボーリング洗浄工 L = 2,680m					H22年度末事業進 捗率	0 %			
	H23年度以降実施内 容	同上					本工事費等ベー ス	0 %			
	H23年度実施内容	排水路工L=100m、横孔ボーリング工L=45m					用地補償費ベー ス	- %			
	年度	全体事業費		H21年度まで	H22年度	H23年度	H23年度以降残				
	事業費計(千円)	150,000		0	0	20,000	150,000				
財 源 内 訳	国庫支出金	75,000		0	0	10,000	75,000				
	その他										
	県債	67,000		0	0	9,000	67,000				
	一般財源	8,000		0	0	1,000	8,000				
箇 所 評 価	観点	評価項目・指標等			評 価			部 ランク	政策評価課 評点	部 ランク	政策評価課 評点
	必要性 ( 20 )	保全対象人家	<input checked="" type="checkbox"/> 10戸以上		<input type="checkbox"/> 1～9戸	<input type="checkbox"/> 0戸未満		A	5	A	5
		保全対象公共施設	<input checked="" type="checkbox"/> 2箇所以上		<input type="checkbox"/> 1箇所	<input type="checkbox"/> なし			5		5
		保全対象に弱者施設があるか	<input type="checkbox"/> 重要施設		<input type="checkbox"/> 一般施設	<input checked="" type="checkbox"/> なし			0		0
		保全対象(農地・農業用施設)	<input type="checkbox"/> 危険ため池又は農 地10ha以上あり		<input checked="" type="checkbox"/> 受益1～10ha以上の 農業用施設または流 域対策上保全すべき 農地あり	<input type="checkbox"/> 受益1ha未満の農 業用施設、その他 の農地			5		5
		小 計							15		15
	重要性 ( 15 )	過去の災害履歴	<input checked="" type="checkbox"/> 過去5年以内		<input type="checkbox"/> 過去20年以内	<input type="checkbox"/> なし		A	5	A	5
		交通遮断による地域経済などへの影響	<input checked="" type="checkbox"/> 大		<input type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 小			5		5
		防災計画上の位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 位置付けあり		<input type="checkbox"/> 位置付けなし				5		5
		小 計							15		15
	効率性 ( 10 )	費用対効果(B/C)	<input checked="" type="checkbox"/> B/C1.5以上		<input type="checkbox"/> B/C1.0以上1.5未満	<input type="checkbox"/> B/C1.0未満		A	7	A	7
		早期発現度(残事業年数)	<input type="checkbox"/> 4年以内		<input checked="" type="checkbox"/> 5年以上7年以下	<input type="checkbox"/> 8年以上			2		2
		小 計							9		9
	緊急性 ( 35 )	地すべり活動度	<input type="checkbox"/> 顕著な動きがある		<input checked="" type="checkbox"/> 軽微な動きがある	<input type="checkbox"/> 動き無し		A	10	A	10
		計画安全率の達成	<input checked="" type="checkbox"/> 達成しない		<input type="checkbox"/> 達成した				10		10
		下流の堰堤等の整備状況(他所管含む)	<input checked="" type="checkbox"/> なし		<input type="checkbox"/> あり(概ね満砂)		<input type="checkbox"/> あり(ポケットあり)		10		10
		小 計							30		30
	計画 熟度 ( 20 )	地域からの要望	<input checked="" type="checkbox"/> 地域住民の内発的 な活動が強い		<input type="checkbox"/> 市町村からの要望 がある	<input type="checkbox"/> 特に要望ない		B	6	B	6
		事業情報の共有	<input type="checkbox"/> 関係者以外に広く 周知		<input checked="" type="checkbox"/> 関係者を中心に周 知	<input type="checkbox"/> 特に周知してない			3		3
		住民参加の状況	<input type="checkbox"/> 住民が計画策定に 直接参加		<input checked="" type="checkbox"/> 住民や市町村の意見 を計画策定に反映	<input type="checkbox"/> 住民意見は反映し ていない			4		4
小 計							13		13		
費用対効果(B/C)		4.12		評 価 の 合 計			A	82	A	82	
事業 周 辺 環 境	事業実施に至る歴 史的経緯・社会的 背景	本地区は、新しい湖成層からなり、砂・シルトの互層のため固結度がやや低く、透水性の高い砂層中を流下した大量の融雪水が凹地に沿って流出し、地すべり活動を続けている。農地や農道を含むブロックで変状が続いており、地すべりが活発化する兆候が見られる。									
	地域からの要望経 緯	住宅わきの法の末端部の崩落が進行しており、湧水も発生しているため、早急な対策を望まれている。農地上部を通る農道のコンクリート用壁に亀裂が発生しているため地元地すべり委員より対策を望まれている。									
	事業説明等の経緯	H21.11.19 地元委員会3名、中野市豊田支所1名、地方事務所3名による全体説明会を実施した。 H22.7.8 地元委員会8名、中野市豊田支所2名、地方事務所3名で現地立会いを行った。									
	環境・景観への配 慮項目	構造物を立木に影響の少ない位置に設置し、周辺環境と一体となるよう配慮する。また、ボーリング削孔水など工事に伴い発生する汚泥についても沈殿槽を設ける等の措置を行って水質保全に努め、自然環境への被害を低減する。									
	他事業・プロジェクト との関連	特になし。									
特記事項	地下水が豊富で、平成21年8月豪雨時にはいたる所で崩落や押し出しが発生した。										
地域の合意形成	<input checked="" type="checkbox"/> 全員賛成		<input type="checkbox"/> 概ね賛成	<input type="checkbox"/> 過半数賛成	<input type="checkbox"/> 動向不明	<input type="checkbox"/> その他					
部意見	農地や集落を含む地すべりブロックの活動が確認されており、地すべり被害拡大防止のため早急な対策が必要である。				政策評価課 意見	重要性が高く、必要性、緊急性も認められる。					